

令和7年度大学・高専機能強化支援事業
(支援1：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援)
事業概要

令和7年2月申請時点

1. 基本情報

大学名	東北医科薬科大学	設置区分	私立
学校種	大学	都道府県	宮城
大学全体の総収容定員	2,530名	※令和6年5月1日時点	
学部学科組織構成	薬学部（薬学科、生命薬科学科）、医学部（医学科）		
事業計画名	東北医科薬科大学「医薬生命情報学部」設置計画		

2. 事業概要

<p>本事業は、医学と薬学の知識を融合し、広い視野と深い教養を持ち、最先端の生命科学およびデータサイエンスに基づく高度な専門技能を備えた人材を育成することを目的とする。特に、医療分野に強いデータサイエンティストの育成を最大の特色とし、医療・創薬・公衆衛生といった多様な分野で即戦力として活躍できる人材の輩出を目指す。そのため、既存の薬学部生命薬科学科（入学定員30名、収容定員120名）を発展的に改組し、入学定員50名、収容定員200名の医薬生命情報学部生命情報学科（仮称）を令和9年度に新設する。</p> <p>新学部では、基礎教育を通じた教養形成に加え、医療や創薬分野のビッグデータ解析やAIを活用した研究手法を学び、公衆衛生の課題解決に直結する実践的スキルを修得するカリキュラムを設計。また、地域社会や産業界と密接に連携し、社会課題の解決に貢献することで、人類の健康と福祉に寄与する重要な教育拠点を目指す。</p>

3. 本事業で新たに設置等を行う組織

改組予定年度	令和9年度					
認可申請・届出の別	認可申請					
改組内容	学部の新設					
設置等組織名	医薬生命情報学部生命情報学科（仮称）					
設置等組織の学位分野	医学関係	薬学関係	理学関係	工学関係	-	-
当該学部等の所在地	宮城県仙台市					
入学定員	新設予定					
収容定員	新設予定					
入学定員の増加数	50名					
他学部等の入学定員の減少数	30名					



事業計画名 東北医科薬科大学「医薬生命情報学部」設置計画

基本情報

改組予定年度	令和9年度	設置等組織名	医薬生命情報学部生命情報学科(仮称)	入学定員増数(合計数)	50名
所在地	宮城県仙台市	改組内容	学部の新設	入学定員減数(合計数)	30名

<社会や地域のニーズ・課題>

- 1 複雑化する社会課題や多様化する地域のニーズ
 - ・デジタル化の進展による生成AI・ビッグデータを活用した新産業の創出
 - ・脱炭素社会に向けた技術革新
 - ・高齢化社会における健康寿命の推進
- 2 社会や地域の課題を解決するための人材の不足
 - ・バイオ・医療・創薬分野等のデータサイエンティスト
 - ・商用製造に必要なバイオ生産技術者

<連携を通じた教育体制の整備>

- 1 連携先との協議
 - 各連携先との協議を通じ、それぞれの専門性や地域課題を反映した具体的なPBL (Project-Based Learning)のテーマを策定
 - (例) 製薬会社・バイオテクノロジー関連企業
 - 新薬開発や遺伝子解析に関するプロジェクト
 - 医療機関
 - 地域医療における診療データの分析、公衆衛生政策の策定、医療サービスの向上に向けた提案
 - 自治体
 - 健康データの活用、予防医療の施策提案、地域住民の健康促進に向けた取り組み
- 2 実施計画
 - (1) 実践型の学びの場の提供
 - ・授業に企業や自治体の職員を講師として招き、実践的な指導を受けられる環境を整備
 - ・インターンシップや現場視察をカリキュラムに組み込み、実務に直結した学びを提供
 - (2) 成果の社会還元
 - ・学生が取り組んだPBLの成果を地域や企業に還元するための発表会や報告会を開催

<多様な入学者の確保>

- 1 入学者選抜科目の見直し
 - ・3つのポリシーに基づく入学者選抜方法・基準の検討
- 2 地域の初等中等教育段階との連携
 - ・出張授業の充実：高校への上級授業を継続・拡充し、専門分野への興味を喚起
 - ・中学生対象に、生命科学・データサイエンスの基礎を学ぶプログラムを提供
 - ・体験学習プログラムの提供：模擬講義や実験体験イベントを開催
 - ・オープンキャンパスにおける教員や在学生との交流イベントを企画

生命情報学科の教育研究上の目的・養成する人材像

